

入善町新庁舎建設概要に関するパブリックコメントの結果について

1 概要

(1) 募集期間

令和3年9月27日（月）から 令和3年10月29日（金）まで

(2) 意見提出者

5名（意見総数 16件）

2 意見および町の考え方

No.	意見の要旨	意見に対する町の考え方
1	<p>外観・内装のデザインについて、「丸み」を持たせることは、確かに柔らかいイメージを出すとは思いますが、ただ、曲面を多用した建築はかなり建築費が高くなると聞いたことがあります。例えば、「丸」ではなく「多角形」にするなどの妥協案で建築費を抑えることはできませんか？（多角形でもかなり高つくのなら、直角でも問題ないと思います。）</p> <p>今後、財政が大幅に潤沢になるという確実な見込みがあるならともかく、人口は増えない、高齢化率は高くなる、という状況が見込まれる中で、公共の建物に求めるべきものは何か、考えるべきではないでしょうか。</p> <p>壁面や内装が丸くなくても、そう大きな違和感はないと思いますし、住民が役場を利用するにあたって何の障害にもなりません。</p> <p>なるべく安くて良いものを、という庶民的感觉を失わずに再考していただきたいと思います。</p>	<p>外観については、町民にとって親しみやすい雰囲気を持った庁舎とするため、3階の「角」の部分には丸みを持たせ、周囲の景観と調和する柔らかな輪郭としています。</p> <p>新庁舎は、鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）を予定しており、建築工事の際、「丸み」をつける部分には、曲面の型枠を利用する必要があるなど、コスト増につながる要因はありますが、部分的なものであり、大きなコストアップにはならないと考えています。</p> <p>一方で、多角形とした場合には、「角」の部分が傷みやすく、表面の補強等が必要になることも考えられ、また、今後のメンテナンスも考慮すると、「丸み」を持たせたほうが、コストの抑制につながるものと考えています。</p> <p>また、内装については、来庁者の利用のしやすさにつなげるために最低限必要と考えられる、1階の通路と他スペースとの切り替わり部分や、1・2階窓口カウンターの一部のみ、曲線とするよう計画しています。</p> <p>いただいたご意見を参考に、庁舎に必要な機能を十分に確保しつつ、建設費等の事業費を精査し、その抑制に最大限努めてまいります。</p>

2	<p>「新庁舎はワンフロア窓口を… (広報 10 月号 p5)」に期待しています。</p> <p>以前より、手続きが多岐にわたる高齢者や不慣れな方が手続き毎に窓口を移動する事なく、都度に各担当者がテーブルに着くような、その様なスタイルになればと望んでおります。</p>	<p>手続きごとに窓口を移動することなく、その都度に各担当者がテーブルに着く「ワンストップ窓口」の実現については、難しいものと考えていますが、各種手続きや住民相談、事業打合せなど、役場に来庁される人の利用目的として頻度が高い窓口を1階フロアに集約することにより、町民の誰もが利用しやすい「ワンフロア窓口」を目指します。</p>
3	Free Wi-Fi を希望しています。	来庁者向けの Free Wi-Fi については、設置の有無を検討中です。
4	1階床高さは外部より 50 cm 以上、上がっていますか。(ハザードマップでは、災害時 50 センチ未満の浸水ありとのこと)	黒部川氾濫による浸水想定(新庁舎予定地では浸水深 0.5m 未満)を踏まえ、庁舎の地盤高については、敷地南側の境界から 50 cm 以上の高さを確保する計画としています。
5	昇降について階段と E V (エレベーター) がありますが、人感エスカレーターの設置は出来ませんか。E V より運搬効率が良いと思います。	来庁者の手続きや相談の多い窓口部署を1階に集約する計画としており、来庁者が2階に上がる頻度は少なくなるものと考えております。そのため、エスカレーター設備の占有空間や面積、費用等を考慮し、エスカレーターは設置しない計画としております。
6	町長室ですが、1階の窓口中心又はラウンジにあって、絶えず町民と接するようにしたほうが良い。	「ワンフロア窓口」の実現のため、1階に窓口スペースや待合スペースなどを十分に確保する必要があることから、町長室は2階に配置する計画としております。
7	2階の町長室をラウンジとして、町民に開放できませんか。	来庁者の待合や、簡易打合せなどに活用できるラウンジについては、1階の東西に2カ所設け、十分なスペースを確保しており、町長室をラウンジとして開放する予定はありません。
8	2階東側会議室ベランダは、常時開放ではないのですか。	2階東側のベランダについては、会議室を通過の出入りになることなどから、常時の開放は予定しておりません。この会議室は災害発生時の活動拠点として使用すること等を見込んでおり、ベランダを使用して、外部からの物資搬入作業等を行うことなどを想定しています。

9	<p>3階部分の吹き抜けは不要と思います。絶えず全館空調管理が必要となります。(ムダ)</p>	<p>各種相談や手続きに来庁された人に圧迫感や暗い印象等を与えず、明るく話しやすい「1階ワンフロア窓口」を実現するために、1階から3階まで開かれた「吹き抜け」を設けています。</p> <p>また、3階は、議場、傍聴席など議会フロアとなっており、町民に開かれた身近な議会とするため、議会フロアが来庁者にとって認識しやすく、傍聴しやすさにつなげるためにも、「吹き抜け」が必要と考えています。</p> <p>吹き抜けを設けることで、自然採光により明るい光が届けられ、照明機器の省エネや、空気の循環が行われやすくなり、空調機器の省エネにつながります。</p> <p>なお、空調に関しては、地下水を活用した高効率な空調設備や、断熱性の高い外壁や窓を採用するなどし、夏や冬の時期においても、しっかりと省エネを図る計画としています。</p>
10	<p>3階トイレ位置は1、2階と同じ場所にしたほうが良い。(配管およびメンテナンスが楽)</p>	<p>3階は議会フロアとなっており、議会活動や諸室利用の動線などを考慮した上で、トイレは、1、2階のトイレとなるべく近い位置となるよう調整し、配管の上下が通るように配慮しています。また、メンテナンス性や、今後の更新等を見越して、広めのパイプスペースを確保しています。</p>
11	<p>3階ラインに設置の庇ですが、軒先に勾配があれば落雪が必ず起きます。また、庇部分にヒーターをセットすれば、電気料金負担が大きくなります。雪が落下しない方法とは、どうするのですか？</p> <p>※この庇はいらないのでは。必要なのは、各出入口の庇です。正面玄関前は、自動車が2台、横付けができるほどに大きくする。</p>	<p>庇については、軒先の勾配を、建物側に向け水が流れる「逆勾配」とすることで落雪しにくいように配慮しており、融雪用ヒーター等の設置は予定しておりません。</p> <p>新庁舎の特徴でもある大きな庇は、夏の日射を遮り、省エネを図るとともに、外壁や内装材の劣化を軽減させる役割を担っています。</p>

12	<p>入善町は「杉沢の沢スギ」、「入善海洋深層水」、「にゅうぜんフラワーロード」など、誇れる観光資源が多くあります。</p> <p>入善町に来た人には、入善町の見どころを積極的にPRすべきだと考えており、新庁舎の周辺には屋外掲示板を設けてポスターなどで宣伝すればよいのではないかと考えております。</p> <p>屋外掲示板は行政の広告板として、イベント、催し事の案内を通じ、入善町を訪れた方や、町民のコミュニケーションツールとしても活用できると思います。</p>	<p>ご意見を参考にしながら、新庁舎の建物内部や敷地内、あるいは周辺敷地を含め、ポスター掲示板やデジタルサイネージ等について、設置の有無等の検討を進めてまいります。</p>
13	<p>庁舎の玄関や1階フロアの高さと外構の高さについて</p> <p>外観イメージ案 山側（正面）では、庁舎の1階が低く見え、大屋根の下の1階と2階の空間は圧迫感があるように思います。</p> <p>出入口や1階フロアの高さを外構よりも許容範囲内で高くしたほうが良いと思います。（ユニバーサルデザインやバリアフリーなどにより、同じ高さにすることが一般的だと思いますが）</p> <p>また、そうすることにより、ワンフロア窓口の1階への災害時などの水害対策としてや、庁舎内への砂塵などや雨水による濡れなどの浸入を軽減できるメリットがあると思います。</p> <p>（近隣の他の庁舎を利用して感じたことを含めての思いです。）</p>	<p>公表資料の外観イメージ案では、外構の高さは表現されておりませんが、バリアフリーに配慮し、歩道部分や駐車スペースには大きな傾斜を作らないようにしながらも、災害時の浸水被害を想定し、新庁舎の地盤高は周辺より高くなるように計画しています。</p> <p>また、庁舎の内部には、1階から3階まで開けた「吹き抜け」を設けるとともに、大屋根の下の1、2階部分には連続した開放的な窓を設けることで、来庁される人の圧迫感を軽減し、町民の利用しやすい開放的な庁舎となるよう計画しています。</p>
14	<p>現庁舎の各部署の広さと新庁舎案の1階、2階の部署の広さをイメージすると、新庁舎の面積が少なく感じます。</p> <p>計画案で良いのか、各部署の職員により十分確認していただきたいと思います。</p>	<p>各部署の執務スペースについては、現庁舎の職員約150人分のデスクや収納スペース、保管書庫などを含め、現庁舎と同等の面積を確保するように計画しています。</p> <p>また、設計を進めるにあたっては、職員による庁内検討委員会を設置し、各部署の職員が参加するワーキングチームにおいて意見を聴取するなど、必要な検討を進めてきました。</p>

15	<p>3階の吹き抜けについて、商業施設などであれば有っても良いと思いますが、3階の雑音対策などの管理面や吹き抜けの安全面などから、新庁舎には2階の吹き抜けが良いと思います。</p> <p>吹き抜け部分は、広い傍聴ロビーやラウンジにしたほうが、誰もが傍聴しやすい町民に開かれた身近な議会となると思います。</p>	<p>1階から3階まで開かれた「吹き抜け」は、各種相談や手続きに来庁された人に圧迫感や暗い印象等を与えず、明るく話しやすい「1階ワンフロア窓口」の実現や、自然採光・自然換気による照明・空調設備の省エネ化などの目的に加え、3階は、議場、傍聴席などがある議会フロアとなっていることから、町民に開かれた身近な議会とするため、議会フロアが来庁者にとって認識しやすく、傍聴しやすさにつなげるため、必要なものと考えています。</p> <p>ご意見を参考に、3階の議場については十分な遮音性を確保するとともに、吹き抜けの転落防止に配慮しながら、検討を進めてまいります。</p> <p>また、議会傍聴にあたっては、議場の傍聴席に入室していただくほかに、議会ロビーや1階のラウンジ等においても、議会中継を視聴いただけるようディスプレイを設置するなどし、開かれた議会となるよう、検討を進めてまいります。</p>
16	<p>新庁舎の平面図ではたくさんの備品の配置案があります。</p> <p>現庁舎には新庁舎においても活用できる価値のある備品がたくさんあると思います。(職員の机・いす、議会関係のテーブル・いす、ソファやカウンタなど)</p> <p>町の財政が厳しい状況です。新庁舎に合わせて安易に新調するのではなく、現有の備品の有効活用をお願いしたいと思います。</p>	<p>ご意見のとおり、現庁舎の既存備品については、有効活用を図っていきたいと考えております。</p>